

市政を問う 一般質問 要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問・各会派の代表質問の録画映像をご覧いただけます。

* 市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。

* 映像の配信期間は、次の定例会初日の前日までとなります。配信期間終了後は、閲覧できませんのでご注意ください。

(QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。)



よりよい自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置の観点について



よりよい自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置の観点について

一人ひとりが望む働き方を支援するために

質問 ①設置についての概略とスケジュールは。

②検討段階で保護者の意見等をどのように反映させるのか。

教育長 ①令和3年3月に策定した特別支援教育総合推進計画第二期前計画と、同年9月の市議会定例会で採択された請願を踏まえ、今後、検討組織を立ち上げ設置に向け準備していく。

②学識経験者や保護者等で構成される特別支援教育推進委員会で年2回意見をもらうことも、設置に向けた説明会で意見を聞くことを予定している。

質問 ①女性活躍推進協議会を設置し、市、事業者及び当事者で意見交換をすべきだが見解は。

②都の働きやすい職場環境づくり推進事業を活用すべきでは。

市長 ①男女共同参画推進審議会に、小平商工会推薦の、^{※2}えらほし認定事業者が委員として参加し意見をもらっており、現時点で協議会設置は考えていない。

②育児休業取得の促進等に対し奨励金を支給して働きやすい職場環境づくりに取り組む事業者を支援する事業で、市もホームページ等を通し周知していく。



中央エリアの整備／喜平町及び御幸町エリアの諸課題の改善



中央エリアの整備を、小平の未来を担う活動拠点とするために

喜平町及び御幸町エリアの諸課題を改善し、住みやすい地域に

質問 ①設計に向け福祉と社会教育の複合化のため、市の横断的プロジェクトチームの発足は。

②地域コミュニティ創出のためデジタル人材創出等に向け、場所の提供等を推進すべきでは。

市長 ①公共施設マネジメント推進本部等に加えワーキングチームを発足し、庁内横断的な会議を開催し検討を進めている。

②仮称新建物に交流の場等を設け、地域課題の担い手育成の場を展開することとしており、DX・デジタル人材創出等にもつながり得ると認識している。

市民への行政サービスをさらに進めるべき

リサイクルセンターを拠点に循環型社会をさらに進めよう

質問 ①2月にスタートした各種証明書のコンビニ交付の見えてきた課題、新たな展開は。

②コロナ禍での窓口サービス向上のために取り組むことは。

市長 ①2月の交付件数が千四百6件と多く利用されており利便性の向上につながった。マイナンバーカードが必要のため市報等で案内し交付促進に努める。

②市ホームページにWeb総合案内を開示し、閉庁時でも必要な情報を得ることができるほか、本年1月から82言語に対応できる携帯通訳機を導入等した。



重症心身障がい児・者等への支援強化／図書館のあり方



重症心身障がい児・者等とその家族への支援強化を目指して

ウイズコロナ時代の地域センター！公民館・図書館のあり方

質問 ①医療的ケアが必要な重症心身障がい児・者等の健康保持と、それを支える家族の無理のない在宅生活継続のため在宅レスパイト事業を導入すべきでは。

②人工呼吸器を装着している障害児・者等への停電の備えとして、足立区のポータブル電源購入補助を本市も日常生活用具の種目に追加し支援すべきでは。

市長 ①夜間対応等の課題から実施に至っていない。短期入所拡充を引き続き障害福祉サービス提供事業所に働きかけていく。

②障害者の日常生活の便宜を



保育士へ慰労金を再び、コロナ禍での市職員の働き方改善



保育士へ慰労金を支給すべき

再び、コロナ禍における市職員の働き方改善について問う

質問 ①コロナ禍で疲弊等している保育現場の実態把握は。

②保育士に市独自事業として慰労金を支給すべきでは。

市長 ①職員等が陽性判明した際の運営継続の判断や、保護者への周知方法の助言など緊密に連携し支援するなどしている。

②児童の登園自粛等で施設利用がなくなった場合も、委託費を満額支給し賃金の保障などしてきた。今後も保育を継続実施するための経費等に対する補助を実施し環境整備に努めていく。



行政サービスを進めるべき／循環型社会を進めよう



リサイクルセンターを拠点に循環型社会をさらに進めよう

①リサイクルセンター東側の地域還元エリアの活用は。

質問 ①平成27年9月定例会で小型家電の分解作業を障害者施設や作業所での雇用につなげる提案等をしたがその後の検討等は。

②人工呼吸器を装着している障害児・者等への停電の備えとして、足立区のポータブル電源購入補助を本市も日常生活用具の種目に追加し支援すべきでは。

市長 ①市役所駐車場を毎年5月開催していたごみゼロフリーマーケットを、5月に地域還元エリアでの開催を検討している。

②作業規模を考えると処理しきれないため現状は難しい。回収ボックスからの回収作業等は市内福祉作業所に委託しており、障害者雇用を拡充している。



来庁不要のサービス／市民の挑戦の応援のため既存施設活用



来庁不要のサービス／市民の挑戦の応援のため既存施設活用

①地域センターの利用率

質問 ①転入手続など複数の窓口対応が必要な現状への見解は。

②創業支援等のため既存公共施設の規制緩和や、空き家等とのマッチング促進が必要では。

市長 ①転入に伴う手続のうち、国民健康保険や小・中学校の転入学についてはワンストップで対応し利便性向上を図っている。

②DX推進方針では心構えとして市民目線と市民本位の発想を掲げている。今後は全職員に浸透させ、市民ニーズ等を把握し、どうすれば利便性を高められるかなどの視点からDX活用



市民の挑戦を応援するために既存施設や空き家等の活用を



市役所への来庁が不要な行政サービスの充実を

①地域センターの利用率

質問 ①転入手続など複数の窓口対応が必要な現状への見解は。

②創業支援等のため既存公共施設の規制緩和や、空き家等とのマッチング促進が必要では。

市長 ①転入に伴う手続のうち、国民健康保険や小・中学校の転入学についてはワンストップで対応し利便性向上を図っている。

②DX推進方針では心構えとして市民目線と市民本位の発想を掲げている。今後は全職員に浸透させ、市民ニーズ等を把握し、どうすれば利便性を高められるかなどの視点からDX活用